



山五小

おひさま通信

ホームページ 「山形市立第五小学校」で検索

平成28年度
12月号②

山形市立第五小学校
平成28年12月22日
校長 三森 聡

**“あったかい心”をつないで！ 地区のお爺さんお婆さんと
＝ふれあい交流授業＝** (12/6～7 於：フラワー小姓町)



お爺さん、お婆さんと仲良しになったよ ～五地区に広がる「あったかい関わり合い」～

地区の福祉施設「フラワー小姓町」を6年生が二日間に分けて訪問し、一緒に折り紙やお話をしたり、花笠踊りを披露したりして楽しみました。子ども達は、初めて会うお年寄りの方とどのように接したらよいのか最初のうちは迷っていましたが、お爺さんお婆さん方の優しさに触れ合ううちに満面の笑みで交流することができました。本校での「あったかい関わり合い」が私たちの住む大好きな第五地区にも広げることができたと思います。



花笠踊りを披露したら、手拍子をしてくださいました



施設訪問への感想

6年男児

僕たちがおじいちゃんおばあちゃん達に手作りのクリスマスツリーをプレゼントすると「ありがたや、ありがたや。」と、まるで神様を拜むかのようにして喜んでくださいました。また、花笠踊りを披露したら、歌や手拍子を入れて一緒に楽しんでくださいました。花笠踊りが終わっても、「えっ、もう終わりなの?」「まだやってよ。」など何回もリクエストがありました。中には涙を流している方もいました。みなさんに喜んでもらえてよかったです。いつも元気でもらえてよかったです。

6年女児

施設の中に入った時、「にぎやかで楽しそう!」と思いました。私達が歌を歌ったら、静かに聞いてくださいました。そして、「わーきれいだ、ハモってよかったです。」と喜んでくださいました。

お話し合いでは、「誕生日はいつですか?」とか「好きな食べ物は何ですか?」と質問から始めてみたら、おじいちゃんおばあちゃんから、すぐに答えが返ってきたので少しほっとしました。また、一緒に折り紙で鶴を作れてよかったです。

「フラワー小姓町」を訪問したのは、私は初めてだったけど、楽しく触れ合えてよかったです。

〇〇〇〇 赤い羽根共同募金運動 〇〇〇〇

■児童会による呼びかけが実り 8,266円 に■

朝の「募金運動」では、声かけをしたかいがあって、最終日にはたくさんの募金をしてくれる人がいて嬉しく思いました。また、胸に複数の赤い羽根をつけている人もいて、「何回も募金してくれたんだね。」と、心が熱くなりました。

私たちの募金が、困っている人たちに少しでも役に立てば嬉しく思います。



市社会福祉協議会の方に募金を渡す環境委員

“すってんころりん”にならないように

◆横断歩道の白線に注意



冬場の「歩道」を横断する時には、足元が滑りやすくなっていますので、周囲をよく見渡し安全を確認してから横断するようにしましょう。滑らないように歩くためのコツとして、**溝の深い長靴を履くこと**や**歩幅を縮めて歩くこと**と地区の交通安全推進協議会の方より教えていただきました。

今年度になって、学校南門前と千歳山マンション前の道路の横断歩道が黄緑色に染められました。この横断歩道のカラー塗装化によって、前と比べると、ドライバーは、かなり安全を意識して運転するようになり効果は大きいです。ただ、雪が積もった際には、白線部分が少し滑りやすくなりますので、上記のコツを意識して渡るように子ども達に指導しております。ご家庭におかれましてもよろしくお願いいたします。



雪の積もった横断歩道を安全に渡る子ども達（学校南前）



黄緑色の塗装された横断歩道（千歳山マンション前）